

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月8日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社ヒガシマル

コード番号 2058 URL <http://www.k-higashimaru.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 東 紘一郎

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 上野 善博

TEL 099-273-3859

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	7,006	△9.5	363	△5.5	425	△5.8	203	6.9
21年3月期第3四半期	7,741	—	384	—	451	—	190	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	43.26	—
21年3月期第3四半期	40.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	9,911	4,322	43.6	918.63
21年3月期	8,409	4,312	51.3	916.63

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 4,322百万円 21年3月期 4,312百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,107	△8.7	149	126.5	224	215.2	93	—	19.97

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 4,746,000株 | 21年3月期 | 4,746,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 40,842株 | 21年3月期 | 40,809株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 4,705,185株 | 21年3月期第3四半期 | 4,705,448株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年11月9日発表の数値に変更はありません。また、本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アジア向け輸出の増加やエコカー及びエコポイントなどの経済対策により景気は緩やかな回復基調にあります。失業率の高止まりや賃金の下落が続くなど雇用所得環境は依然として厳しく、消費者の低価格及び節約志向と企業の価格攻勢によってデフレを脱却できない状況が持続しております。

このような状況のなか、当社グループは消費者の多様なニーズに応じて品質を向上させる一方で、低価格の商品を発売してまいりました。また、養殖魚等の消費不振や鮮魚市況の低迷により養殖業の経営悪化に歯止めが掛からないことから、配合飼料の販売価格を引き下げました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は70億6百万円、食品事業は伸びましたが、水産事業の販売数量減少と価格引き下げにより前年同四半期に比べ7億34百万円(△9.5%)の減収となりました。営業利益は3億63百万円、前年同四半期に比べ21百万円(△5.5%)の減益、経常利益は4億25百万円、前年同四半期に比べ26百万円(△5.8%)の減益、四半期純利益は2億3百万円、前年同四半期に比べ13百万円(6.9%)の増益となりました。

なお、養魚用配合飼料の需要は、養殖魚の成長過程に応じ、生育が旺盛になる夏から初冬までが多く、水温が低下し餌食いが鈍くなる冬から春は少なくなるという季節的変動があります。したがって、当第3四半期連結会計期間の売上高は、第1四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間と比べ高くなる傾向にあります。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① 水産事業

水産事業におきましては、飼料価格の値下げに加え、養殖魚の販売不振や八代海で発生した赤潮被害によるハマチやマダイなどの飼育尾数が減少した影響により、当第3四半期連結累計期間の売上高は58億2百万円、前年同四半期に比べ8億16百万円(△12.3%)の減収となりました。営業利益は4億24百万円、前年同四半期に比べ85百万円(△16.8%)の減益となりました。

② 食品事業

食品事業におきましては、そうめん類は長雨と冷夏で前年を下回りましたが、即席麺類は受託生産の増加、皿うどんは新商品の販売数量が伸びたことなどにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は12億4百万円、前年同四半期に比べ81百万円(7.3%)の増収となりました。営業利益は82百万円、前年同四半期に比べ59百万円(259.0%)の増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ15億2百万円増加し、99億11百万円となりました。これは現金及び預金が4億30百万円、受取手形及び売掛金が11億64百万円、商品及び製品が62百万円、その他流動資産が1億4百万円、投資その他の資産が89百万円増加し、原材料及び貯蔵品が3億33百万円減少したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ14億93百万円増加し、55億89百万円となりました。これは買掛金が4億63百万円、短期借入金が7億93百万円、その他固定負債が2億10百万円増加したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ9百万円増加し、43億22百万円となりました。これは利益剰余金が1億61百万円増加し、繰延ヘッジ損益が1億58百万円減少したことなどによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの売上高は、第1四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間に比べ第2四半期連結会計期間及び第3四半期連結会計期間の割合が高くなる季節的変動があります。

養殖魚の販売不振や当第2四半期連結会計期間に八代海で発生した赤潮被害などによりハマチやマダイの飼育尾数が減少したことから、平成21年11月4日に通期業績予想を修正いたしました。当第3四半期連結会計期間におきましては当社グループを取り巻く経済環境に大きな変化はなく、ほぼ予想の範囲内で推移しております。

今後、業績に大きな影響を与える事象が生じた場合には業績予想を見直す可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の見積額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,642,208	1,212,131
受取手形及び売掛金	2,297,158	1,132,733
商品及び製品	381,301	318,767
仕掛品	36,319	49,580
原材料及び貯蔵品	464,056	797,687
その他	231,800	127,545
貸倒引当金	△744	△658
流動資産合計	5,052,100	3,637,787
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,147,494	1,142,583
機械装置及び運搬具（純額）	913,731	877,840
土地	1,746,746	1,746,746
その他（純額）	80,158	116,978
有形固定資産合計	3,888,130	3,884,148
無形固定資産	96,424	101,758
投資その他の資産		
その他	898,654	809,148
貸倒引当金	△23,536	△23,536
投資その他の資産合計	875,117	785,612
固定資産合計	4,859,672	4,771,519
資産合計	9,911,772	8,409,306
負債の部		
流動負債		
買掛金	836,864	373,200
短期借入金	3,246,064	2,452,741
未払法人税等	134,000	133,000
賞与引当金	39,305	77,793
その他	340,185	241,373
流動負債合計	4,596,420	3,278,109
固定負債		
長期借入金	76,440	116,460
役員退職慰労引当金	462,950	458,495
その他	453,649	243,337
固定負債合計	993,039	818,292
負債合計	5,589,460	4,096,401

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	603,900	603,900
資本剰余金	458,400	458,400
利益剰余金	3,571,932	3,410,715
自己株式	△28,938	△28,917
株主資本合計	4,605,294	4,444,097
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,655	10,766
繰延ヘッジ損益	△232,582	△74,513
為替換算調整勘定	△67,054	△67,445
評価・換算差額等合計	△282,981	△131,192
純資産合計	4,322,312	4,312,904
負債純資産合計	9,911,772	8,409,306

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	7,741,641	7,006,957
売上原価	6,418,145	5,733,913
売上総利益	1,323,495	1,273,044
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	285,271	282,111
貸倒引当金繰入額	—	85
給料及び賞与	224,105	209,336
賞与引当金繰入額	13,345	14,852
役員退職慰労引当金繰入額	4,990	4,455
のれん償却額	—	677
その他	411,585	398,449
販売費及び一般管理費合計	939,297	909,968
営業利益	384,198	363,075
営業外収益		
受取利息	2,576	2,213
受取配当金	2,809	2,771
為替差益	27,339	31,611
物品売却益	45,651	32,410
雑収入	18,556	17,463
営業外収益合計	96,932	86,470
営業外費用		
支払利息	29,603	19,559
雑損失	215	4,693
営業外費用合計	29,818	24,252
経常利益	451,312	425,292
特別利益		
賞与引当金戻入額	—	17,453
固定資産売却益	19	80
受取補償金	—	1,705
持分変動利益	949	—
特別利益合計	968	19,239
特別損失		
固定資産売却損	—	232
固定資産除却損	869	397
投資有価証券評価損	1,480	294
退職給付制度終了損	15,234	—
特別損失合計	17,584	924
税金等調整前四半期純利益	434,696	443,607
法人税、住民税及び事業税	223,847	209,180
法人税等調整額	26,730	14,614
過年度法人税等	—	16,248
法人税等合計	250,578	240,043
少数株主損失(△)	△6,379	—
四半期純利益	190,497	203,564

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	2,741,038	2,546,984
売上原価	2,327,464	2,011,470
売上総利益	413,574	535,514
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	105,307	105,781
給料及び賞与	61,587	59,284
賞与引当金繰入額	13,345	14,852
役員退職慰労引当金繰入額	3,890	1,485
その他	127,462	126,884
販売費及び一般管理費合計	311,591	308,288
営業利益	101,982	227,225
営業外収益		
受取利息	818	1,063
受取配当金	1,212	1,253
為替差益	31,210	—
物品売却益	22,979	17,126
雑収入	6,082	11,046
営業外収益合計	62,303	30,489
営業外費用		
支払利息	10,951	6,529
為替差損	—	32,179
雑損失	6	—
営業外費用合計	10,958	38,709
経常利益	153,327	219,006
特別利益		
賞与引当金戻入額	—	6,944
固定資産売却益	—	70
受取補償金	—	1,705
特別利益合計	—	8,719
特別損失		
固定資産除却損	27	138
投資有価証券評価損	—	294
特別損失合計	27	432
税金等調整前四半期純利益	153,300	227,293
法人税、住民税及び事業税	16,154	106,301
法人税等調整額	51,698	9,541
過年度法人税等	—	16,248
法人税等合計	67,852	132,091
少数株主損失(△)	△447	—
四半期純利益	85,894	95,201

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	434,696	443,607
減価償却費	228,435	241,292
のれん償却額	—	677
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△24,086	△38,488
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	21,796	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,590	4,455
持分変動損益 (△は益)	△949	—
固定資産除売却損益 (△は益)	849	549
受取利息及び受取配当金	△5,385	△4,985
支払利息	29,603	19,559
為替差損益 (△は益)	38,127	△10,780
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,245,891	△1,164,504
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△176,891	283,394
仕入債務の増減額 (△は減少)	463,105	463,776
その他	45,173	△53,470
小計	△186,824	185,082
利息及び配当金の受取額	6,009	6,662
利息の支払額	△29,857	△18,097
法人税等の支払額	△76,809	△225,419
その他の収入	22,500	1,705
営業活動によるキャッシュ・フロー	△264,979	△50,067
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△536,085	△938,090
定期預金の払戻による収入	540,000	736,000
有形固定資産の取得による支出	△291,057	△234,718
その他	△38,723	△9,683
投資活動によるキャッシュ・フロー	△325,866	△446,491
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	891,856	850,564
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△163,103	△93,662
少数株主からの払込みによる収入	20,040	—
配当金の支払額	△37,648	△42,346
自己株式の増減額 (△は増加)	△517	△20
財務活動によるキャッシュ・フロー	810,627	714,535
現金及び現金同等物に係る換算差額	△42,308	10,010
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	177,472	227,986
現金及び現金同等物の期首残高	553,694	458,108
現金及び現金同等物の四半期末残高	731,167	686,094

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	水産事業 (千円)	食品事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	6,618,938	1,122,702	7,741,641	—	7,741,641
営業利益	510,434	22,987	533,421	(149,222)	384,198

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	水産事業 (千円)	食品事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	5,802,736	1,204,221	7,006,957	—	7,006,957
営業利益	424,604	82,534	507,138	(144,062)	363,075

(注) 1 事業区分は、製造方法、市場及び販売方法の類似性を勘案して区分しております。

2 各事業の主な製品は次のとおりであります。

- (1) 水産事業……エビ飼料類、ハマチ飼料類、その他飼料類
- (2) 食品事業……即席麺類、乾麺・つゆ類、その他麺類

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

全セグメントの売上高の合計額に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。